

様式第4の二（第4条、第5条関係）

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		ボイラー用の燃料を貯蔵する					
タンク専用室の構造	壁	延焼のおそれのある外壁	鉄筋コンクリート		床	コンクリート	
		その他の壁	鉄筋コンクリート		出入口	特定防火設備 (しきい高さ 20cm)	
	屋根	鉄板		その他			
建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造		階数			設置階		
		建築物の構造概要					
タンクの構造、設備	形状	縦置円筒型			常圧・加圧 ( kPa )		
	寸法	内径 2,100mm 高さ 3,000mm			容量	9.5kl	
	材質、板厚	SS400 底板 6mm 側板 6mm 屋根板 4mm					
	通気管	種別		数	内径又は作動圧		
		無弁通気管		1	50mm kPa		
	安全装置	種別		数	作動圧		
			kPa				
液量表示装置	フロート式液面計			引火防止装置	有・無		
注入口の位置	タンク室の北側外壁			注入口付近の接地電極	有・無		
ポンプ設備の概要	ポンプ2基 (安全増防爆型)						
採光、照明設備	蛍光灯2灯 (安全増防爆型)		換気、排出の設備		電動ファン1基		
配管	鋼管 (SGP)						
消火設備	第4種粉末消火器1本		警報設備		加入電話		
	第5種粉末消火器2本						
工事請負者住所・氏名	市町丁目番 株式会社 電話 000-000-0000						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 建築物の一部にタンク室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。